

都内私立中学高等学校  
校 長  
国際理解教育担当教諭  
社会科担当教諭  
関係教職員 殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 須藤 勉  
国際理解教育研究会委員長 金谷三枝子  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

国際理解教育研究会「講演会」のご案内

「誰一人取り残さない世界へ」

～ 途上国の「今」を教育現場につなぐ ～

陽春の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究会では、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンの 奈良崎 文乃 氏をお迎えしてご講演をいただきます。

先生方に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年6月16日(金) 18:00～20:00(質疑応答含む)  
※ 受付開始 17:30 より
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北 4-2-25  
※ 案内図をご参照ください。
3. 講 師 公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン  
開発教育シニアオフィサー 奈良崎 文乃 氏

【プロフィール】

1993年入局。広報、プログラム担当などを経て、2012年より開発教育担当。教育機関、国連機関などと連携し、日本の中高生・大学生に、途上国の子どもの現状・可能性を伝える教材開発、出張授業、読書感想文コンクールなどのユース参加企画に取り組んでいる。開発教育協会委員、NGO-JICA 協議会開発教育推進メンバー。『わたしは13歳、学校に行けずに花嫁になる。』(合同出版、2014年)共著、『グローバル・クラスルーム』(明石書店、2008年)翻訳など。

4. 内 容 今、世界は大きく変化し、貧困の様相も複雑化しています。子どもや女性など弱い立場にいる人々は、以前にも増して「取り残される存在」として追いやられています。プランは2007年から「Because I am a Girl キャンペーン」をグローバルで展開し、「誰ひとり取り残さない」世界の実現に取り組んでいます。本研修会では、途上国の子どもたちを取り巻く現状と解決に向けたプランの取り組みをご報告します。また、中学校・高校と連携した開発教育の具体的事例についてご紹介いたします。


5. 定 員 50名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)

6. 参加費 無 料 (会員各校の拠出金と (公財) 東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 申込方法 6月9日 (金) までに下記宛に WEB もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所




検 索 

東京私学教育研究所 国際理解教育研究会 担当：岡沢・船江  
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口
-  地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口
-  JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅  
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

国際理解教育研究会「講演会」参加申込書 [ 6月16日 (金) 実施 ]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	担当教科	初任者は○ で囲む
			初任者

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成29年 月 日

校 長 \_\_\_\_\_ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)  
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------